

## 2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	木質構造振動障害小委員会	主 査 名：中村 昇 就任年月：2020 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (木質構造運営委員会)	委員長名：塩原 等 主 査 名：河合直人
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2022 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>これまで、木質系住宅の水平加速度レベルの現状を明らかにし、その増幅量を低減できるよう設計に盛り込むことや、大スパン木質床の振動性状と人体知覚を包含した床の設計手法を確立することを目的とし、それらをまとめて「木質構造の振動障害に関する設計資料」の作成を目指して活動してきた。目次を作成し、執筆者を決め、執筆者が書き進めた担当する章や節について、委員会で読み合わせを行った。これまでの進捗状況は、約 6 割といったところであり、2 年以内に刊行することを目的とする。</p> <p>初年度：各章および節の執筆担当者は、原稿の作成を進める。小委員会で、原稿の読み合わせを行い、内容について吟味するとともに、語句の統一などを行う。</p> <p>2 年度：発刊および講習会を行う。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：中村 昇 (秋田県立大学) 幹事：佐野泰之(名古屋工業大学)、藤野栄一(能率開発大学校) 委員：伊積康彦(鉄道総合技術研究所)、松本泰尚(埼玉大学)、新藤智(西日本工業大学)、守屋嘉晃(建材試験センター)、権田将也 (三井ホーム)、宇京斉一郎(森林総合研究所)、丸谷周平(住友林業)、伊奈潔(中央建鉄)、杉本健一(森林総合研究所)、横山裕 (東京工業大学)、高橋武宏(一条工務店)、鎌田貴久(日本大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2020年度予算	110,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	2020年度大会(関東)諸行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 「木質構造の振動障害に関する設計資料」を作成し、木質構造運営委員会の査読を行った。
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 特になし